

大和西大寺駅の高架化及び近鉄奈良線の移設の推進

【担当省庁】 国土交通省

奈良県における取組



大和西大寺駅の高架化及び近鉄奈良線の移設の推進に向け、検討会への参加等の技術的支援、及び令和4年度当初予算による予算支援をいただき、心より感謝。

○ 連続立体交差事業補助調査費 69百万円(国費23百万円)

1. これまでの取り組み

- 平成29年に大和西大寺駅西側の4踏切道、平成30年に同駅東側の4踏切道が踏切道改良促進法に基づく改良すべき踏切道として指定。
- 近畿地方整備局にもご支援いただき協議を進めた結果、昨年3月に、大和西大寺駅高架化・近鉄奈良線移設事業を記載した踏切道改良計画を策定。
- 昨年10月、「大和西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設に関する検討会」第1回を開催。近畿地方整備局にもご参加いただき、今後の事業スケジュールや西大寺車庫移転について議論を開始。

＜計画に記載した大和西大寺駅高架化・近鉄奈良線移設事業の内容＞



連続立体交差事業を想定

※新駅は別途協議。線形は確定していない。

2. 事業実現に向けた取り組み

- 奈良県・奈良市・近鉄の3者協議及び**国にも参加**いただく検討会にて、
 - 新駅設置の検討、鉄道線形の検討、車庫移転の検討
 - 周辺道路への影響検討、周辺まちづくりの検討について県から鉄道事業者に提案を行いつつ協議を進め、計画の具体化に取り組んでいるところ。

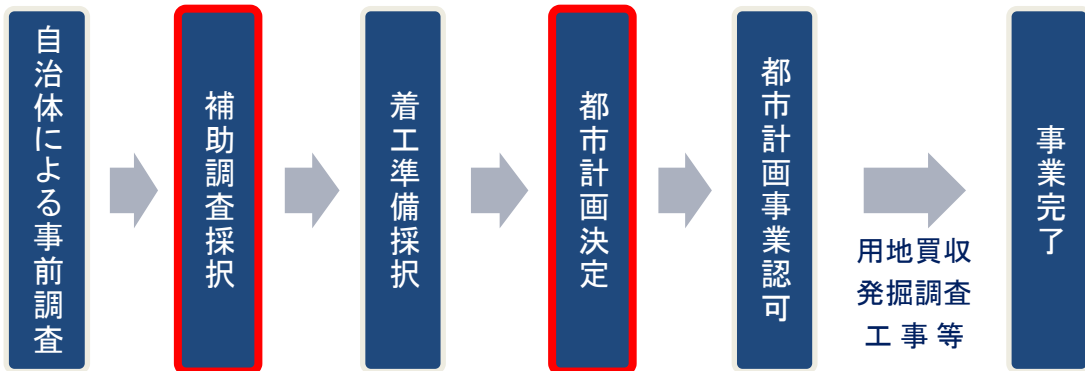
近鉄奈良線の移設及び（仮称）朱雀大路駅のイメージ



- 早期の事業認可、工事着手に向けて、令和4年度より**連続立体交差事業補助調査**に着手しており、**令和10年代初頭の都市計画決定***を目指す。

＜一般的な連続立体交差事業の流れ＞

※奈良県における目標



国にお願いすること

技術的支援及び連続立体交差事業補助調査費の確保

近鉄奈良線の移設と大和西大寺駅の高架化の実現に向け、引き続き、**技術的検討に係る支援及び連続立体交差事業補助調査費による支援**をよろしくお願いいたします。